4月 こうほう No.４６

東陽幸せまちづくり

自然と向き合い、
自然と共生したまちづくり

発 行 日：令和７年４月１日
発　　行：広報人権委員会
お問合せ：東陽まちづくり協議会事務局
ＴＥＬ：０９６５-６５-２２１０

自然散策と地域の宝さがし

令和６年度自然散策と地域の宝さがしが、令和７年３月２日（日）に開催され、町内外より４８名（関係者含む）の方が参加されました。

今年度は、DMO やつしろさんの企画された、八代日本遺産ロケトーン（物語）を体験しながら、せせらぎ、旧重見橋、若宮神社、菅原神社、権三別当堂、鍛冶屋下橋、橋本勘五郎生家、石匠館までのコースを散策しました。また、東陽中学校の生徒さん（1.2年生）によるガイドもあり、１年生がメインでしたが、たくさんの方の前で堂々とガイドをしてくれました。途中、雨が降り大変だったと思いますが、最後まで頑張ってくれた中学生、お付き合いくださいました参加者の皆さん、ありがとうございました。

散策終了後には、参加者全員に、せせらぎのパンと飲み物が配布されました。参加された皆様、大変お疲れ様でした。

体力つくり持久走大会

令和７年２月９日（日）、西原橋周辺において体力つくり持久走大会が開催されました。当日は、寒い中でしたが、たくさんの参加があり、参加者のみなさんは、目標タイムを受付にて申告されていました。

開会式では、徳田体育協会長より、「目標タイムを目指し、楽しんで走ってください。」との挨拶があり、その後、コースごとにスタート。幼児から 70 代後半の方までが目標タイムを目指し、「ちょっと早いかな？」と、調整をしながら完走されていました。

また、会場に一際目立つ２人？２頭？の姿が…なんと！恐竜さんと豚さんが持久走大会に参加しているではありませんか！！周りの方から、「こけないようにね！」と、心配されながら無事にゴール！！盛り上げてくださいましたお二方には、仮装賞が贈られました☆来年はどんな仮装が見られるのでしょうか？期待しています（笑）

子どもからご高齢の方までが参加できる持久走大会。来年も楽しみです。入賞されたみなさん、おめでとうございます☆そして、選手の皆さん、関係者のみなさん、大変お疲れ様でした。

菜摘館生産者出荷協力会
祝受賞！！秀賞　地域農力賞

菜摘館生産者出荷協力会さんが、令和６年度（第６５回）熊本農業コンクール大会で、「地域農力部門　秀賞」を受賞されました。

現在の会長である藤本美穂子さんに受賞に至った経緯などをお聞きしました。

昨年１０月に、皆さんの協力を得ながら、「老いも若きも菜摘館」と題して、藤本さんを中心にプレゼン。実際に畑や選果場などを視察された際は、雨だったので、車の中から藤本さんが説明されたそうです。授与式は、令和７年１月２８日、熊本テルサにて行われ、農林水産大臣賞も同時に受賞、熊日新聞にも大きく取り上げられました。

現在、会員は１１０名（２０歳代～８０歳代）で、女性がほとんどだそうです。平成７年２月に菜摘館が開業し、東陽交流センターせせらぎを経て、現在の「道の駅東陽」の菜摘館が会の皆さんの活躍の場所となっています。菜摘館には、お米や野菜はもちろん、果樹、お惣菜、お菓子や味噌などの加工品も丹精込めて出荷されています。また、夏まつりやしょうが祭り、さくら祭りなどのイベントにも参加され、地域のお祭りにも欠かせない存在です。生産者の中には、くまもと食の名人さんもおられ、地域の子どもたちへの食育活動もされているそうです。

藤本さんは、「これまでの先輩方の活動に感謝しながら、東陽町の豊かな自然を生かし、若者が農業や子育てをしやすい環境づくりを続けたいです。課題はいろいろありますが、家族の協力を得ながら、老いも若きもこの東陽で生きがいや楽しみとして、特徴ある農産物を作り、安心安全の食材を皆さんと協力しながら生産していきたいです。」と、話されました。

今回の受賞、まことにおめでとうございます！

地域にならなくてはならない、菜摘館生産者出荷協力会の皆様のますますのご活躍をお祈りいたします。

ご協力ありがとうございました。

石橋公園イルミネーション

令和６年１２月１日～令和７年１月１６日まで、旧重見橋周辺や道の駅東陽駐車場に色とりどりのイルミネーションが灯されました。

旧重見橋では点灯時間に合わせて、噴水もライトアップされており、幻想的な光景を楽しんでいただけたようです。

イルミネーション設置及び撤去にご協力くださいました、支所のみなさん、ありがとうございました。

緑の少年団
東陽小学校　椎茸駒打ち体験

令和７年２月２１日（火）、東陽小学校の４～６年生（３０名）による、熊本県緑の少年団主催の椎茸駒打ち体験が行われました。

駒を打ち込む為の原木の切り出しなどは、グリーンツーリズムの皆さんが、昨年１２月に行い、この日も６名の方が、駒打ちがスムーズにできるよう、準備やドリルで穴をあける作業などをされていました。体育館近くの場所にブルーシートを敷き、１メートルの原木（クヌギ）３本を１セットとして、児童は３人で協力して行うことの説明を受け、いよいよ駒打ちがスタート。木を押さえる子、駒を穴に入れる子、金ヅチで打ち込む子と、順々に行っていました。

この日は、お天気も良く、授業参観ということもあり、保護者の皆さんに見守られる中、子どもたちは、「トントン　トントン」と、心地良い音を響かせていました。

駒打ちした原木を、風通しの良い場所にある、大きな桜の木に立てかけて駒打ち体験終了。

一生懸命駒打ちに取り組んだ児童の皆さんは、「初めてしたけど、楽しかったです。」などの感想を発表し、最後に児童代表がお礼の言葉を述べました。

１年半後の秋には、椎茸狩りができるそうです。どんな給食メニューになるでしょうか。楽しみですね。

自然豊かな東陽と、日頃から地道に地域でいろいろな活動をされている方々の協力があってこその椎茸駒打ち体験でした。児童の皆さんも貴重な体験ができましたね。きっと楽しい思い出として残るでしょう。お疲れさまでした。

町の元気モン　若々しいヨシ子さん　素敵な人生

石本ヨシ子さん
８９歳 北地区

令和７年２月１８日（火）、社協の元気体操を終えられた、石本ヨシ子さんにお話をお聞きしました。元気体操は、定住センターにて月４回行われ、２０名以上の参加があるそうで、ヨシ子さんは地区の方に誘ってもらい、自分の状態に合わせて無理なく体操ができ楽しいとお話ししてくださいました。また、その他の楽しみは、カラオケだそうで、月２回練習を行うために町外へ行かれているそうです。

昨年末、鏡文化センターでの発表会にも出演され、その美声を披露されました。仲間のみなさんと歌うことは、一人ではないという安心感、地域の人の前で歌ったり、聴いたりすることで、地域の方との繋がりが広がり、素晴らしい活動だと思いました。

また、北のお寺の仏教婦人会活動や西原のいきいきサロンにも参加され、地域のみなさんの優しい支えに感謝されていました。

ヨシ子さんは、娘さんと愛犬の「りんちゃん」とお暮らしです。そして、自宅前にある畑は、町外にお住まいのお孫さんが野菜を作りに来られるそうで、嬉しそうに話してくださいました。

若々しくて、前向きで人生を謳歌されているヨシ子さん！とても素敵です☆お好きな天童よしみさんの「おんなの山河」をいつかお聴きしたいものです。ご協力ありがとうございました。ヨシ子さんのお幸せをお祈りいたします。

カラオケ発表会♪

愛犬りんちゃんと♡

Qクイズ　私は誰でしょう？

ゲストさんに次の４つの質問をしてみました。Ａさんは誰でしょう？

Ａさん（ヒント：東陽支所勤務　５４歳）

①悠々自適
②旅と写真
③朝顔
④ 100%

①座右の銘は？
②今、熱中してること
　または楽しみなことは？
③自分を動物や花に例えると
　なんでしょう？
④今、幸せ度は何％ですか？

★第４５号の答えＡさん⇨**西村一章さん（東陽支所長）**でした！
今月号の答えは、この紙面の下に書いてあります。

町のわだい　オモウマイ店で人気のみなみドライブインさん

令和７年２月１８日（火）、南地区の食堂みなみドライブインさんを取材しました。

みなみドライブインさんと言えば、昨年１２月３日にオモウマイ店という番組で全国放送されたのでご存じの方も多いと思いますが、前田謙二さん（69歳）、祐子さん（70歳）ご夫婦のお店です。営業時間にお伺いした時も、「いらっしゃいませ～。」と、明るい祐子さんの声が響きます。次々とお客さんが来店され、チャンポンかうどんに6品の小鉢が付いた人気の定食を頼まれており、その量の多さと値段にびっくりされていました。厨房では、謙二さん、祐子さん、娘の幸さんで手際よくテキパキとおいしい料理が出来上がり、その間にも祐子さんは、電話にお客様の対応にと笑顔での神対応です。オモウマイ店の反響はすごいもので、全国から来店されているようです。常連のお客さんが座れないほどの賑わいで、今は、常連席を設けられています。その心配りがみなさんに愛される由縁だと思いました。

祐子さんは、娘の幸さんの協力があるからやっていけると話されていました。また、息子の淳さんの唐揚げ店と同じものを提供されているそうです。

ご夫婦で早朝からのお弁当作りにも励まれ、そのパワーには驚かされますが、お客様のことを思い、奮闘されているようです。お店を開業して60年以上のみなみドライブインさんのますますのご繁盛とご多幸をお祈りいたします。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

☆こうほう『東陽幸せまちづくり』は広報人権委員による手作りの広報誌です。まちの「ホット！」な情報を発信していきます！お楽しみに☆

☆私は誰でしょう？の答え・・・**大谷栄樹さん（東陽支所　地域振興課長）**です。

第３０回記念大会～八代亜紀さんありがとう～九州国際スリーデーマーチ 2025
～ ようこそ東陽町へ ～

おつかれさまでした！

第３０回記念大会九州国際スリーデーマーチの開催があり、3/1（土）には、婦人会の皆さんによる、火の君・東陽石造りコース（40 キロ・179 名）に参加されたウォーカー達へ湯茶接待が行われました。

この日は気温が上がったため、飲料を好まれるウォーカーが多かったそうですが、漬物の盛り合わせや生姜の根のきんぴら、チャンドラ、キムチなど、たくさんのおいしいものでも接待を受けたウォーカー達は大変喜ばれていたそうです。県外はもちろん、ロシアやスイス、オーストラリアなど海外からの参加者にも笑顔でおもてなしをされた婦人会の皆さんでした☆大変お疲れ様でした。

写真提供：婦人会

こんにちは　森ちゃん

中村　森（みき）ちゃん
令和6年5月28日生まれ
父　光宏さん（北地区）
母　香奈さん

☆健やかなご成長をお祈りいたします☆

～香典返し寄付のお礼～

東陽まちづくり協議会に、香典返しとして寄付がありました。

◆喪主　西邑　クミ子　様　・　故人　西邑　正己　様（久木野）
◆喪主　野村　信博　様　・　故人　野村　満義　様（　鶴　）
◆喪主　佐伯　和昭　様　・　故人　佐伯　スミ子　様（館　原）
◆喪主　山口　浩明　様　・　故人　山口　俊久　様（五反田）
◆喪主　上村　ゆかり　様　・　故人　山本　繁人　様（赤　山）
◆喪主　岩本　ムツエ　様　・　故人　岩本　巖　様（久木野）
◆喪主　田中　リヨ子　様　・　故人　田中　重治　様（五反田）

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、ここに厚く御礼申し上げます。
東陽校区発展のため、有効に活用させていただきます。
東陽まちづくり協議会　会長　橋永　高徳